

多国籍ファミリーのみなさん、日本の田舎暮らしの実体験を聞いてみませんか？

田舎暮らしってどんな感じ？オンライントークを開催！



多国籍ファミリーの田舎暮らし

オンラインで開催します！

2021年2月11日（木・祝）

19:00～20:30

開催場所：ZOOM イベント申込みページ→

（※イベント参加者限定のZOOM上で開催します。オンラインでの取材も歓迎です！）



兵庫県丹波市の移住定住相談窓口、たんば“移充”テラス「Turn Wave」は、移住を検討している多国籍ファミリーへの情報発信の企画として、実際に都市から丹波市へ移住した外国籍の方たちとお話できるオンラインイベントを開催します。ポストコロナ社会に注目が集まる地方への移住。日本の都市部で暮らしてきたけれど、「田舎暮らしもいいんじゃない」「でも不安もある」そんな疑問を直接、田舎暮らしの先輩たちに実体験で聞くことができる機会を実現しました。

この資料
に関する
お問い合わせ先

たんば“移充”テラス「Turn Wave」 担当：中川（ナカガワ）

私たち丹波市移住相談有限責任事業組合（LLP）は、専門分野の違う3社合同で設立した20～40代のUIターン者で構成する組織です。丹波市から委託を受けた移住定住促進業務をそれぞれの得意分野を活かして運営しています。

TEL：090-2705-4110

先輩たちも幸せな暮らしをしている。実体験でお答えします。

「田舎暮らし」という人生の選択肢は、多くの人にとって一般的なものになりました。しかしその一方で、外国籍の人や日本語を母国語としない人、海外での暮らしが長い人、そしてそういった背景の人と一緒に暮らすご家族が日本の田舎で暮らすという視点で、地方への移住が語られることはあまり見聞きしません。そんななか丹波市の移住相談窓口では、以前から英語で相談対応ができたり海外経験が豊富な相談員がいたことから、様々な相談対応を行ってきました。さらに相談員の中川も外国籍の夫と一緒に東京から丹波市に移住した経験の持ち主。そこで、これまでの相談対応の経験も踏まえ、外国人だからこそ多国籍ファミリーだからこそ感じる田舎暮らしへの不安を語り合い解消すべく、先輩移住者からお話を聞く交流会を企画しました！

開催の流れ

①お申し込み方法

今回のイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点と都市部に暮らす方にご参加頂きたいためオンラインでの開催となります。事前にFacebookページか、お電話又はメールにて参加をお申込みください。

②ご参加の方へ「ZOOM」のURLを送付

オンラインMTGサービス「ZOOM」を使って開催します。事前にご参加申込みを頂いた方へ今回のイベント用のURLを送付、オンライン上で質問・相談会を開催します。

③「ZOOM」上でゲストとトーク

- 18:40 受付開始、参加者のzoomセッティング
- 19:00 イベント開始、挨拶、自己紹介
- 19:20 ゲスト紹介、中川との対談形式によるトークセッション
- 20:00 Q&A
- 20:30 終了

※日本語が得意ではない方にも安心して参加してもらうため、当日は優しい日本語でお話します。加えて必要に応じて英語でサポートをしたり、場合によってはブレイクアウトルームに分かれて意見交換の場を持つことも検討します。

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原3619

E-mail : iju@be-tamba.com

(9:00~17:00土日祝日でもお電話可能です)

TEL : 090-2705-4110



外国籍ファミリーだからこそ感じる？地方移住への不安にお答えします！

丹波市の移住定住相談窓口を運営すると同時に、定住（移住後の丹波市での充実した暮らし）をサポートしているたんば“移充”テラス「TurnWave」では、移住者のご家族が移住後にどれだけ幸せな暮らしができるかにも重点を置いています。今回のイベントは、多国籍ファミリーであり先輩移住者でもあるイラズムスご夫婦をゲストに迎え、丹波市への移住とその後の暮らしについて実体験をお話いただきます。その上で、参加者からの質問に答えたり、多国籍ファミリーならではの移住に対する不安や注意点、移住後によくある事柄について語り合う時間を持ちます。

【ゲストのご紹介】

ゲスト：ジェイムス・イラズムス、イラズムス千尋夫妻
イギリス出身の旦那様と兵庫県伊丹市出身の奥様。2006年から丹波市春日町在住で、2人のお子様と暮らしながら、ジェイムスさんは陶芸家、千尋さんは丹波布作家として活動されています。

